

2024年度 発達支援Web研修会
12月9日～12月18日配信

感覚の特異性

～行動の背景を考えよう～

国立病院機構青森病院
小児科 発達支援室
作業療法士 菊池安里

2025年12月12日～22日、「感覚の特異性～行動の背景を考えよう～」というテーマで、10日間のオンデマンド配信を行いました（昨年度の同テーマの内容の再配信となります）。

感覚の三原則（脳の栄養素、交通整理、ピラミッド）の概要について、基礎感覚の働き、基礎感覚のつまずきによってみられること、感覚統合療法について、アセスメントとタイプ別の支援について、など、当院に在籍されていた菊池作業療法士よりお話をいただきました。

「感覚の特異性」は目に見えないからこそ、正しい知識をもって理解することが大切です。「感覚のつまずきは、必ず行動に現れる」というメッセージがありましたが、子ども達の行動の背景に感覚の特異性があるのでは、と想像することはとても重要です。

220viewの閲覧をいただきました。誠にありがとうございました。

文責 品川